

日米共同統合演習「キーン・ソード 25」 矢臼別演習場と駅前滑走路を使って、17日～26日

日米共同訓練(オリエント・シールド)＝7/15～7/27＝が終わったかと思ったら、すぐに在沖縄米海兵隊の移転訓練＝9/4～9/30＝、そして、突然の通知で、今度は日米共同統合演習(キーン・ソード 25)です。明らかに、日米軍事同盟・日米安保体制の状況が大きく変化してきていることの表れです。

このままでは、自衛隊がアメリカの歯車の一部、いや、それ以下の「使えばしり」になって、米軍にいいように使われる軍隊にますます変容していくでしょう。

また、頻繁に行われる軍事演習により、東アジアの軍事的緊張がどんどん高まっていることも、私たちは想起しなければなりません。

「戦争の準備」より「平和の構築」を。全力で平和外交を進めることが欠かせないのです。

おりしも、総選挙真ただ中。こうした状況をつくってきた「元凶」＝「戦争法・安保法制」の廃止をきっちり掲げる政党の議席が増えるよう、それぞれの立場でがんばっていきましょう。

17日～18日と26日は駅前着陸場を監視 23日～25日はロケット実射の監視活動

一旦、現地監視本部(川瀬牧場に8:30に集合下さい。17・18・26日については、直接駅前の着陸場(滑走路)に来ていただいてもいいです。

(その際、現地監視本部から情報を得て動くは無駄がないと思います。山本事務局長；090-7657-4136)

矢臼別食堂 23. 24. 25日営業します

矢臼別平和委 11月例会は 11/1(金) 13:30～矢臼別D型ハウス
10/19(土) 反戦テ一街頭宣伝。11時～12時 別海フクハラ前